**「森林の季節変化」展開案**

1. 対象

小学校第4～6学年

2. 目標

　(1) 映像を観察して、春夏秋冬の四季の森林の変化を正しい順序で把握できる。

　(2) 同じ季節の中にも細かい変化があることに気づく。

3. 展開（1校時・45分間）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時間(分) | 学習内容 | 教材 |
| 5 | 1. はじめの説明 |  |
| 10～15 | 2. 葉の季節変化の観察　ブナの葉の画像について、それぞれがどの季節かを考えさせる。(1) 名刺サイズのカードを学習者の手元に配布するか、A4サイズの紙を黒板等に掲示する。(2) 8枚が難しければ、春夏秋冬の4枚でも可。(3) 8枚の場合は、最初に春夏秋冬に分けてから、各季節の中での順番を考えさせるのも良い。(4) ヒントとして動画を提示しても良い。 | ブナ並べ替えクイズ（名刺サイズのカードもしくはA4サイズの紙） |
| 20～25 | 3. 山の季節変化の観察　山の風景の画像について、季節の順を考えさせる。 (1) 名刺サイズのカードを学習者の手元に配布。 (2) 葉の季節変化を4枚で行った場合は、それを踏まえて、最初に山の8枚を春夏秋冬に分けてから、各季節の中での順番を考えさせるのも良い。 (3) ヒントとして動画を提示しても良い。その場合、動画を見て気づいたことや、考えが変わった点を発表させるのも良い。 (4) 春から冬へと並べるよう指定する場合と、特に指示を与えない場合とでは、後者のほうが難易度が上がることに留意する。あえて指示を与えずに、季節が循環していることに気づかせるという使い方も考えられる。 | 山並べ替えクイズ（名刺サイズのカード） |
| 5 | 4. まとめ　画像で観察した季節変化が、身の回りでも起こっていることを認識させる。 |  |

